

### Ⅲ 周知活動の強化

## 目標設定シート(加入者編、未加入者編)

自治会の目的(ゴール)

(加入者、未加入者)に対して自治会が目指す理想的な状態

ギャップ  
※目的と現状とのギャップ

チェック項目: ①ギリギリ届く目標か ②シンプルな目標か ③ワクワクする魅力的な目標か

具体的にやる周知活動: 1年後までに

具体的にやる周知活動: 3年後までに

具体的にやる周知活動: 5年後までに

自治会の現状

(加入者、未加入者)に対する現在の状態

理想的な自治会像

理想的な自治会像＝住民が抱くイメージを  
一致させるための周知活動

自治会長が体現

イベント・取組の中での発信

自治会だより

ブログ・SNS

広報スピーカー

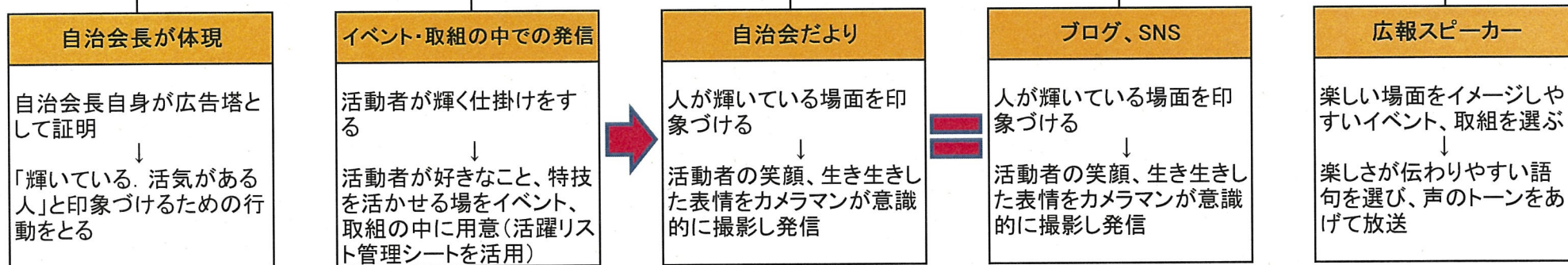
理想的な自治会像と住民イメージを一致させるためには、全ての周知活動において一貫性を持たなければならない！



理想的な自治会像

人が輝く 活気ある自治会

理想的な自治会像＝住民が抱くイメージを  
一致させるための周知活動



理想的な自治会像と住民イメージを一致させるためには、全ての周知活動において一貫性をもたなければならない！



情報発信ふりかえりシート

※写真、イラスト付きは★をつける

[illegible]

|                                      |                                      |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <p><b>Who</b><br/>～誰に向けて～</p>        | <p>※誰をターゲットにしているのか</p>               |
| <p><b>What/How</b><br/>～何をどのように～</p> | <p>※ターゲットに対してどのような価値をどのように提供するのか</p> |
| <p><b>When</b><br/>～いつ・どのくらい～</p>    | <p>※いつ・どのくらいの期間行うのか</p>              |
| <p><b>Where</b><br/>～どこで～</p>        | <p>※どこで行うのか</p>                      |
| <p><b>Why</b><br/>～なぜ～</p>           | <p>※なぜそれを実施するのか</p>                  |



企画・5W設定シート（例：宜野湾区自治会 ～夏休みしっくいシーサーづくり教室～）

|                                      |                                                                                                                                         |
|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>Who</b><br/>～誰に向けて～</p>        | <p>※誰をターゲットにしているのか</p> <p>小学生と保護者</p>                                                                                                   |
| <p><b>What/How</b><br/>～何をどのように～</p> | <p>※ターゲットに対してどのような価値をどのように提供するのか</p> <p>夏休みの自由研究の題材及び親子の夏の思い出作り(価値)として、和仁屋しっくいシーサー振興会を講師に招き、「しっくいシーサーづくり教室」を開催</p>                      |
| <p><b>When</b><br/>～いつ・どのくらい～</p>    | <p>※いつ・どのくらいの期間行うのか</p> <p>夏休み期間中の7月下旬に午前中の開催</p>                                                                                       |
| <p><b>Where</b><br/>～どこで～</p>        | <p>※どこで行うのか</p> <p>公民館</p>                                                                                                              |
| <p><b>Why</b><br/>～なぜ～</p>           | <p>※なぜそれを実施するのか</p> <p>夏休みの自由研究の題材選びに困っている親子が多いこと、子どもとの夏の思い出作りを求めている親が多いため。且つ、公民館で思い出づくりをすることで、親子が自治会に抱くイメージも好転し、他の活動にも参加する可能性が広がる。</p> |

⇒ターゲットのニーズに対応する価値を提供できたため、定員を大幅に超える会員が集まり、テレビ局も取材(価値があれば人が集まる成功事例)



魅力引き出しシート

|                                                       |                                                           |
|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| <p><b>共感</b></p> <p>その取組やサービスは<br/>「潜在ニーズに訴えているか」</p> | <p>※ターゲットの潜在ニーズに対応するものか</p>                               |
| <p><b>お得</b></p> <p>その取組やサービスで<br/>「どんな利点があるのか」</p>   | <p>※ターゲットへ提供する価値</p>                                      |
| <p><b>実証</b></p> <p>その取組やサービスの<br/>「説明やデータ」</p>       | <p>※価値があることを証明するもの（参加人数の増加など）</p>                         |
| <p><b>信頼</b></p> <p>その取組やサービスの<br/>「第3者の評価や資格」</p>    | <p>※外部から表彰を受けた、マスコミに取り上げられた（新聞、テレビ）、取組に関わっている人が有資格者など</p> |
| <p><b>安心</b></p> <p>その取組やサービスを<br/>受けた「住民の声」</p>      | <p>※喜びの声（悩みが改善されたなど）</p>                                  |

※2019自治会長会県内宿泊研修で使用

|                                                       |                                                                                                |
|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>共感</b></p> <p>その取組やサービスは<br/>「潜在ニーズに訴えているか」</p> | <p>※ターゲットの潜在ニーズに対応するものか</p> <p>「お子さまに喜ばれるデコレーション弁当づくり」をやってみませんか？</p>                           |
| <p><b>お得</b></p> <p>その取組やサービスで<br/>「どんな利点があるのか」</p>   | <p>※ターゲットへ提供する価値</p> <p>弁当づくりの達人になっちゃおう。お子さまからも一目置かれる母親になれます。</p>                              |
| <p><b>実証</b></p> <p>その取組やサービスの<br/>「説明やデータ」</p>       | <p>※価値があることを証明するもの(参加人数の増加など)</p> <p>〇〇〇先生は、10年以上デコレーション弁当づくりに励んでおり</p>                        |
| <p><b>信頼</b></p> <p>その取組やサービスの<br/>「第3者の評価や資格」</p>    | <p>※外部から表彰を受けた、、マスコミに取り上げられた(新聞、テレビ)、取組に関わっている人が有資格者など</p> <p>栄養管理士や野菜ソムリエの資格などを持った方です。</p>    |
| <p><b>安心</b></p> <p>その取組やサービスを<br/>受けた「住民の声」</p>      | <p>※喜びの声(悩みが改善されたなど)</p> <p>利用者の声(前回、この教室に参加した時にとても丁寧に教えてくれて分かりやすかったです。<br/>今では私もデコ弁の達人です。</p> |



＊自治会から会員のみなさまへ

# 感謝！

～会員みなさまのご協力のおかげで  
安全・安心な〇〇〇〇区の実現に向け  
１年間取り組むことができました～

会長、書記の写真

(左) 〇〇会長 (右) 〇〇書記

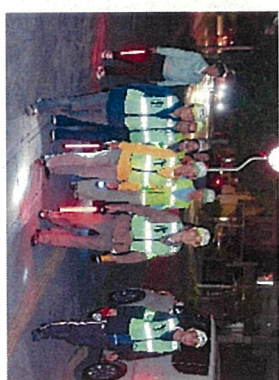
地域の安全向上、快適な生活環境に向けた取組



▲交通指導 (学校期間)  
子どもたちが安全に学校へ通えるよう、〇〇箇所で行いました。



▲防犯灯の設置・管理 (年間)  
夜道を歩く区民の安全確保に向け、防犯灯〇灯を新設し、〇〇灯を管理しています。



▲パトロール (夏休み期間)  
地域の防犯力向上、子どもたちの深夜徘徊の防止に向け、夜間パトロールを実施しました。



▲防災訓練 (〇月)  
地震災害時を想定し、区民及び宜野湾市で防災訓練を実施しました。



▲花植え活動 (〇、〇月)  
花植え活動を行い、地域を明るく綺麗にしました。



▲清掃活動 (〇、〇月)  
花植え活動を行い、地域を明るく綺麗にしました。

地域の伝統継承



▲獅子舞い (〇月)  
200年続く区の伝統を後世へ繋いでいきます。

テレビ放映・新聞掲載



▲沖縄タイムス (〇月)、琉球新報 (〇月)  
自治会の取組が、ワスコミに取り上げられました



## 宜野湾市 自治会「じのん23スタッフジャンパー」導入、着用のメリット



### 私服ではなくユニフォームが導入される理由

「チームや会社への帰属意識」「連帯感や一体感の助長」「粗悪行為の抑制」など意識的、心理学的な側面と「安全性」「快適性」「機能性」「衛生面」など、実務的な側面から必要となる場合があります。

### ユニフォームが企業・チームの看板

ワッペンや刺繍ロゴなどで会社名・チーム名を身につけるので、ユニフォームを見ただけで企業名がわかるので

# 歩く宣伝＝看板

になります。

### 大切な仲間意識

同じユニフォームを身につけることで自然に仲間意識が芽生えてきます。チームワークを求められる企業なら尚更に仲間意識は不可欠で、仲間意識を持つことで新人さんも馴染みやすくなります。

# 宜野湾市 自治会「じのん23スタッフジャンパー」

背面



宜野湾市 23 の自治会



Ginowan City Residents' Association

〇〇〇自治会

自治会名のサイズは、自治会名の文字数に応じて変わります。

前面



## ベストタイプのスタッフジャンパー&スタッフキャップ

機能性を重視します。夏は半袖シャツの上から。冬は厚手のシャツの上からなど、季節に応じオールシーズン活用いただけます。また同色のキャップを被ることでじのん23スタッフとしての視認性を高めます。





# 宜野湾市 自治会「じのん23スタッフジャンパー」カラーバリエーション



ふりかえりシート ～上手かった点、反省点を事例として蓄積していく～

|                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| <b>S</b><br>～状況～    | ※どのような状況で                      |
| <b>T</b><br>～課題～    | ※どのような課題があったのか                 |
| <b>A</b><br>～行動～    | ※課題の改善もふくめて、具体的にどのような行動を起こしたのか |
| <b>R</b><br>～結果～    | ※行動を起こした結果どうなったのか(上手かった点、反省点)  |
| <b>A'</b><br>～次の行動～ | ※今回の事例をふまえて、次はどんな行動を起こすのか      |



広報班策定シート(例) ～課題をピックアップし、必要な人材を具体化する～

現状の課題

| No | 課題                               | 課題が起こる原因                                        | 解決策(やるべきこと)                                               |
|----|----------------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 1  | 長年認知度が低く、周知活動が極端に弱い              | 自治会長主体で取り組むことが困難                                | 広報に特化した組織(広報班)を立ち上げ、組織的に周知活動を展開していく                       |
| 2  | 情報発信の内容が毎年似ており、会員に自治会だよりが読まれていない | ・住民が求めている情報を把握していない<br>・情報発信の強化に向けた計画を立てれる人材が不足 | ・住民の動向を把握するための情報収集ができる人材を確保<br>・情報発信の強化に向けた広報計画を立てれる人材を確保 |
| 3  | 情報発信で利用できる写真があまり無い               | イベント、取組時に写真撮影するカメラ担当者がいない                       | 協議機関と連動し、目的を持って撮影できるカメラ担当者を確保                             |
| 4  | 現代社会に合った「ブログ、SNS」での情報発信ができていない   | ブログ、SNSに詳しい人材が不足                                | ブログ、Facebookに詳しい人材を確保                                     |
| 5  | 周知活動に関するアクションが弱い                 | 周知活動に関心が高い人材が不足                                 | 周知活動に興味がある人、好きな人材を確保                                      |

○理想的な広報班

|                   |            |                   |
|-------------------|------------|-------------------|
| 情報収集が得意な人         | 広報企画を立てれる人 | 住民の動向を予測することに長けた人 |
| ブログ、Facebookに詳しい人 | 協議機関のメンバー  | 周知活動に興味がある人、好きな人  |